

Rotary

国際ロータリー  
第2670地区美馬  
ロータリー  
クラブ 週報美馬  
ロータリークラブ  
ウェブサイト<http://www.mimarotaryclub.com>

## 2022-2023 年度 第2回 例会プログラム

- 例会場 dining bar 七転八起
- 開会点鐘 19時
- 会長の時間／前会長・幹事・会計 慰労会

## 出席報告

会員数	会場 出席	Zoom 出席	合計	欠席	出席率	Make up	修正 合計	修正 出席率
25	16	0	16	9	64%	0	—	—

## 会長の時間

田村光男 (Mitsuo Tamura)

## 日本人の起源の“謎”

「西洋美術史研究の第一人者」と呼ばれ、50年以上、歴史研究の最前線で評価を受ける 田中教授の話しが気になったのでお話しします。

「日本人の起源の“謎”」近年、最新の DNA 分析によって、日本人のルーツとされる縄文人の DNA が、周辺アジアの民族とは“ほとんど一致しない”という事実が明らかにされました。これまでの通説では、中国・朝鮮・東南アジアのいずれかの民族が縄文人の起源と考えられていましたが、それらとは全く異なるタイプの民族が、すでに日本に存在していたことがわかったのです。

古代史に残された数々の謎、それらを解き明かす“鍵”とは…。教科書では、「縄文から弥生時代まで、日本人は原始的な生活を営んでいました。そこに大陸や朝鮮半島から稲作や文化が伝えられ、日本はようやく発展の糸口をつかみ、日本という国家が形成された。」という歴史だけが当たり前のように教えられています。しかし、文献だけに頼る従来の研究

ではなく、先人たちが残した文化遺産に光を当てると、われわれがこれまで信じさせられてきたのとは全く違う壮大なストーリーが見えてきます。

元来、日本という国は外敵がやってこない島国であり、「信頼」を土台に共同体をつくってきました。よって、絶えず民族が移動し、争いごとの絶えない西洋や大陸とは違い、文字を必要としなかったのです。よって、当時の先人たちの生活ぶりや、思いを読み取るには、神社や文化遺産といった形あるものの解読が必須になってくるのです。

多くの学者は、文献だけに頼ることにより、この大切なポイントを見落としてしまいます。さらに残念なことに、美術の知識がないため、いざ実物を目にしても、そこから何を読み取ればいいのか、わからないのです。

「日本には文明がなかった」・・そう言われることがあります。それはありえません。遺跡を紐解けば、日本最初の国家「ヤマト政権」よりも、卑弥呼がいたとされる時代よりも遥か昔から、日本では高度な文明が栄えていました。その中心は、関東・東北であり、そこには大きな「国」があったのです。

次に、新型コロナウイルスに関する川崎市健康安全研究所所長の岡部信彦さんの言葉を紹介いたします。

次回  
7月19日  
の例会

- ★ 時間：19時～
- ★ 場所：サンコーカルチャーセンター
- ★ 内容：卓話

新型コロナウイルスの新規感染者数が日に日に増えてきています。だんだん皆さん心配になってきているようです。「第7波の到来」という警告的な意味での表現は良いかもしれませんが、本当に7波といえるかどうかは経過をみなければ言えないと思います。現段階で7波と断定するのを無視してよいということではありませんが言い過ぎではないでしょうか？この増加の原因は、BA.4やBA.5が出てきていますが、席卷しているわけではないですね。ただ全体の25%ぐらい、地域によっては50%ぐらいになっているわけですから、置き換わりつつあり、その影響は確かにあると思います。感染力はこれまで主流だったBA.2よりも強いわけですね。海外からの報告をみても、事実上感染力は強い、つまり拡がりは速いと言えます。統計・疫学的にはまだきちんと証明できていませんが、明らかに強くなっている状況が見えます。

一方で、重症度は目下のところこれまでと変わらないようです。ヨーロッパのデータなどを見ても、感染者数の増加に応じた重症者の増加はみられていますが、重症化率の割合が高くなったようには見えません。今はいわゆる6波の緩やかな減少の山が、再びこぶが現れて少し右上に傾いたところですよ。増えてくるのが早く、増え方が急峻であることは確かです。走り始めた時に、もう優勝かビリかを断言するのは無理で、そこは冷静に、特に行政と医療は備えの構えが必要です。



前会長・幹事・会計 慰労会の様子

#### 欠席者（9名）

青木博美会員、伊庭雅俊会員、辻貴博会員、戸島健治会員  
西谷明彦会員、林秀樹会員、東谷尚登会員、三好博子会員  
矢野太一会員

#### 例会は Zoom リモート参加が可能です

※例会日 18時50分より入室可能

ミーティング ID 342 090 9164

パスコード mimarc

